Zhao Shanhu氏のGraviFlyer(GF)の飛行動画

2026,5,16 堀井敏之

先月の4月末にZhao Shanhu氏がGraviFlyerの飛行動画をFBに投稿した。同時に研究資料も公開されました。
題名は「乱流重力場理論（TGFT）に基づき、UFOプラズマエンジンの推進機構を考察する。

何先図（He Xian-Tu）（1986）[1]が提唱した、低周波磁場と高周波波によって誘発されるイオン音波発生に関する再正規化強乱流理論を参照し、高周波波とプラズマの非線形相互作用が強乱流を引き起こし、その再正規化されたエネルギー伝達によって低周波の磁気モードと音波モードが形成されると論じる。
この枠組みにおいて、TGFTは、強プラズマ乱流によって誘発される縦方向のエネルギー波が、制御可能な重力ポテンシャル勾配として現れ、反作用質量放出なしに推力を発生させることができると仮定する。
本論文は、平均化されたマクスウェル-MHD方程式を出発点として、乱流重力ポテンシャル方程式を導出し、高周波励起、乱流構造、および縦方向圧縮波間のフィードバック結合を明らかにし、それによって無反動推進のための新たな理論的基盤を提供する。

キーワード：乱流重力場理論（TGFT）、再正規化強乱流、縦方向エネルギー波、重力ポテンシャル勾配、エネルギー流発散（∇·(E×B)）、UFOプラズマエンジン、場推進機構、高周波励起、無反動推力、電磁エネルギー再正規化。

し、高周波励起、乱流構造、および縦方向圧縮波間のフィードバック結合を明らかにし、それによって無反動推進のための新たな理論的基盤を提供する。

キーワード：乱流重力場理論（TGFT）、再正規化強乱流、縦方向エネルギー波、重力ポテンシャル勾配、エネルギー流発散（∇·(E×B)）、UFOプラズマエンジン、場推進機構、高周波励起、無反動推力、電磁エネルギー再正規化。

☒ 反重力装置グローバルパートナー募集
反重力飛行並列プレート工学技術訓練。 1国につき
1名限定。
1人当たり$10000
興味ある? 登録はDMで。
抗重力飛行並列プレート工学訓練は、国1台限定
10000ドル/人

なんだかな～（笑